日本共産党野洲市議団
市議会報告（6月定例市議会）

安心・安全、くらし守る市政を求めました

６月定例市議会は、６月３日から１９日まで開催されました。日本共産党野洲市議団（小菅六雄・野並享子市議）は、寄せられました切実な願いの実現へ全力でがん

後期高齢者医療制度廃止、住民税の年金天引きやめよ
請願・意見書で実現を求めました

７５歳以上の高齢者を区別し、高負担と差別医療を押し付ける後期高齢者医療制度です。共産党議員団とネットワーク野洲との共同提案で、「廃止を求める意見書」を提案しました。しかし、豊政会と公明党議員団が反対しました。豊政会は、「改善を求める意見書」を提出しましたが、小手先の「改善」では差別医療の根幹を見直すものではありません。

今議会には、年金から住民税を天引きする条例改正が提案されました。野並市議は、「自主納税の原則に反し、わずかな年金暮らしの生活を脅かすもの」として、天引きをやめるよう求めました。

改築予定の野洲中学校

小中学校校舎、県下で最下位クラスの耐震化
早期の改修・補強で子ども達に安心な校舎を

相次いで大地震が発生していますが、今議会で、耐震化調査の予算が計上されました。野洲市の小中学校校舎の耐震化率は５０％で県下の市町で最下位クラスです。

小菅市議は、「耐震化が遅れた原因を検証しながら、子どもの命と安全にかかわる校舎の早期耐震化」を求めました。

市政・市議会へのご意見・ご要望、暮らしの相談をお気軽にお寄せください

小菅六雄　比江６６８－３　（電話）５８９－４９７１　（FAX）５８９－６１８４
野並享子　北野一丁目7-10　（電話）５８７－０９８５　（FAX）５８６－１１０２

日本共産党野洲市議団ホームページをご覧ください
http://www.yasusigi.net/

日本共産党野洲市議団ニュース　（№１３）　発行：日本共産党野洲市議会議員団　２００８年6月２９日

一般質問

小菅六雄・野並享子市議は、福祉・医療、農業など
寄せられました切実な願いを一般質問で届けました

農業、後期高齢者医療制度、野洲駅前整備、学童保育 市議会に届けました

総務常任委員会、治水対策特別委員会
小菅六雄 市議

野洲市農業振興条例の制定を

野洲市は県下有数の米・野菜生産地です。しかし、食料主権を放棄した農産物輸入自由化や米価の下落、担い手の減少や高齢化で、1985年には35億円あった米産出額は、2006年には17億円にまで落ち込んでいます。小菅市議は、「野洲市農業の振興へ、自給率向上による安定供給・生産体制の確立、地産地消と環境保全を基本理念とした、「野洲市農業振興条例を制定すべき」と求めました。

野洲養護学校、教職員の増員を

4月開校の野洲養護学校は、「新設校」でありながら、必要な教員が配置されていません。寄宿舎も必要な指導員が配置されておらず、教員がボランティアで対応している状態です。小菅市議は、「本市からも約40名の子ども達が通う学校であり、市は県教委に教職員の増員を申し入れるべき」と求めました。市は「適正に配置されている」と冷たい答弁でした。

篠原駅～篠原団地までの早期安全対策を

篠原駅から篠原団地までの県道は、団地のみなさんや養護学校の子どもが利用する通学・通勤路です。しかし、歩道もなく大変危険です。小菅市議は、「過去には事故もあり、早期に安全対策を講じるべき」と求めました。

危険な篠原駅までの県道

環境経済常任委員会、交通対策特別委員会
野並享子 市議

父母の願いは学童保育の充実です

働く親が安心して働き続けられるのが学童ですが、待機児童が100名も。市は補完事業として、「子ども教室」で対応。『今後、1～3年生は学童、4～6年生は子ども教室』の考えです。しかし、子ども教室は、学童としての施設となっていません。野並市議は、「親の願いは子どもの住み分けではなく学童の充実。施設拡充をおこなうべき」と求めました。

まるで倉庫の子ども教室（中主）

後期高齢者医療制度は高齢者"いじめ"

「年金から天引き、扶養家族からも保険料徴収」「受ける医療の制限や保険証の取り上げ」の後期高齢者医療制度。さらに、保険料は20年後は2倍以上にも。「小手先の見直し」でなく中止・廃止以外にありません。自民・公明党の言う、「高齢者の医療にはお金をかけない」という理念そのものが間違っています。野並市議は、「後期高齢者医療制度は廃止し、国民の命と暮らしを守る医療制度」を求めました。

市民が利用しやすい野洲駅整備を

総額24億円で、野洲駅に歩道橋やデッキなどを設置する計画が進められています。しかし、計画は、コンサル委託で市民の声を反映したものか疑問です。

野並市議は、「市民の声が反映していない。景観も重視した市民が利用しやすい、駅前整備を進めるべき」と求めました。

6月定例会の主な議案の態度

○＝賛成　●＝反対　－＝採決退席

	小菅六雄（共）	野並享子（共）	三和郁子（市）	川口東洋（市）	鈴木市朗（市）	西本俊吉（ネ）	本田章紘（ネ）	矢野隆行（公）	梶山幾世（公）	内田聡史（豊）	奥村治男（豊）	藤村洋二（豊）	田中良隆（豊）	藤下茂昭（豊）	中島一雄（豊）	田中孝嗣（豊）	中田幸子（豊）	小島進（豊）	原田薫（豊）	田中栄一郎（豊）	荒川泰宏（豊）	河野司（豊）	秦眞治（豊）	林克（豊）
住民税を年金から天引きするための野洲市税条例改正	●	●	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める請願（共産党紹介）	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
後期高齢者医療制度の廃止を求め、課題に対する施策を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	－	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
後期高齢者医療制度「長寿医療制度」の改善を求める意見書	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
年金から住民税天引きの撤回を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
地デジ放送の受信対策と経済弱者に支援策を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
生活保護の通院移送費打ち切り・制限強化の撤回を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
地方分権改革推進委員会の「地方支分局」の見直しに関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
子宮頸がん予防ワクチンに関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
携帯電話リサイクルの推進を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
その他の議案で、全会派・全議員が賛成した7案件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

共＝日本共産党市議団（2名）、市＝市民ねっと（3名）、ネ＝ネットワーク野洲（民主党・連合系2名）、公＝公明党（2名）、豊＝豊政会（保守系自民党15名）